

## 構造設計一級建築士講習における新型コロナウイルス感染症などへの対応について

構造設計一級建築士講習を受講される方(講義を会場で受講される方及び修了考査を受講される方)は、以下の点に留意してください。

### 1. 【当日の体調確認と体調不良時のお願い】

発熱等の風邪の症状・味覚障害等がある場合、感染症陽性者との濃厚接触がある場合、過去 2 週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域への訪問歴がある場合など、新型コロナウイルス感染症の疑いがある方は、必要に応じて保健所やかかりつけの医師等に相談の上、当日の受講を控えていただくようお願いします。

会場に来られた場合でも、咳を繰り返すなどの体調不良が見られた場合等には、受講中止のお願いをさせていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

#### 【入場時の検温へのご協力をお願い】

当日、会場の入り口において、全ての受講者について非接触型体温計による検温を実施します。発熱等が認められた場合には受講をお断りしますが、感染拡大防止のために必要な措置でありますので、ご理解とご協力をお願いします。

### 2. 【入場・退場時の混雑を避けるためのお願い】

入場時の混雑を避けるため、講習開始前に余裕をもってご来場をお願いします。(入場時に検温を行います。早めの来場にご協力をお願いします。)

入場時に行列が出来る場合には、離隔距離をとって整列の上、入場をお願いいたします。また、退場時は、講習監理員の指示に従い、順次の退場にご協力をお願いします。

### 3. 【会場内での講習前後、休憩・昼食時における注意事項】

#### (1) 離隔距離の確保、対面での会話などの受講者同士の接触の回避

会場においては、離隔距離をとった席の配置をしておりますが、着席時以外においても、受講者同士の離隔距離を保つようお願いします。

講習前・後、休憩・昼食時においても、対面での会話や飲食など、受講者同士の接触を控えるようお願いします。

なお、講習前・後、休憩・昼食時において、トイレが混雑した場合には、最低1m(できるだけ2m を目安に)の間隔を空けた整列をお願いします。

#### (2) 咳エチケット、マスクの着用、手指の消毒等

当日は、感染予防のため、咳エチケットやマスクの着用、せっけんを使用した手洗い、手指の消毒をお願いします。なお、出欠確認時の写真照合の際のみ、講習監理員の指示に従い、マスクを一時的に外していただく場合がありますので、ご協力をお願いします。

また、携帯用手指消毒用アルコールをお持ちの方は持参し、使用しても差し支えありません。

#### (3) 会場の換気と服装の注意

会場は換気のため、適宜、窓やドアなどを開けます。室温の高低に対応できるよう服装には注意してください。

#### (4) 禁煙へのご協力をお願い

会場内は、喫煙専用室を含めて、すべて禁煙としますので、ご協力をお願いします。

### 4. 【受講手数料の取り扱いについて】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の抑制の必要を踏まえ、受講ができなかった方の受講手数料の取り扱いについて、以下のとおりとします。

#### (1) 返還手続き

濃厚接触者である、発熱等がある、基礎疾患がある等の、新型コロナウイルス感染症に関連する健康上の特別な理由が存すると診断書の提出等により認められた場合には、受講手数料を返還いたします。

#### (2) ご案内時期

具体的な返還手続きは、追って当センターホームページにて 11月下旬を目途にご案内いたします。

### 5. 【その他】

感染症防止対策の徹底に関して、本留意事項に記載した事項を守っていただけない場合や、当日、講習監理員の指示に従わない場合等には、受講をお断りすることがありますので、ご注意ください。

感染防止の必要に応じて、氏名、緊急連絡先が保健所等の公的機関へ提供され得ることをあらかじめご了承ください。

今後、講習実施について、変更がある場合、(公財)建築技術教育普及センターのホームページ(<https://www.jaeic.or.jp/>)のお知らせ欄に掲載しますので、適宜、ご確認ください。

